



大村市ファミリー・サポート・センター通信【準備号】 かめさんおさんぽ

発行：大村市こども政策課 (2024 年 6 月号)

6月

令和 6 年秋頃、大村市も『ファミリー・サポート・センター』を開設します！
現在、開設に向けて準備を進めていますが、様々なお問い合わせもいただいております。
開設前に、少しずつファミリー・サポート・センターの情報をこの通信をとおして
不定期でお届けできたらと思いますので、よろしくお願いします。

通信のタイトル「かめさんおさんぽ」って??

「かめさんおさんぽ」は大村市が行っている「ふるさとのこころをはぐくむ絵本事業」で、
大村市で生まれた赤ちゃん（第1子）にプレゼントしている絵本のタイトルです。

この絵本は**大村市オリジナル**で、絵本を通してふるさとに対する思いと親子の絆を大切にすることを
育むため、「ふるさと大村」をテーマに市と市民との協働により作り上げました。

大村公園の桜田の堀に生息する“こどものかめさん”が、公園内を散歩しながら、
公園にいる生き物や植物に出会い、最後は親亀のもとへ帰るお話です。

大村市のファミリー・サポート・センターも、

このかめさんのように、“ゆっくりと歩み育っていきますように”、
の願いをこめて通信のタイトルにしました。

市外から転入された方で

まだ絵本を読んだことがないという方は、

こどもセンターでの販売（1冊税込 600 円）や、

ミライ on 図書館での貸し出しもおこなっています。

お子さんへの読み聞かせなどに活用いただけると嬉しいです。



教えて!ファミリー・サポート・センターの仕組みって?

よくこどもセンターに寄せられる質問のひとつが、ファミリー・サポート・センター（ファミサポ）の
仕組みについてです。ファミサポは、市が育児の専門家を派遣して育児を担っていただくものではなく、

「子育てを応援したい」市民（提供会員）と「子育てを応援してほしい」市民（依頼会員）
をセンターが“つなぎ”相互援助活動をおこなっていただく事業です。

お子さんを預かる方は、緊急救命やお子さんの発達などの市が指定する講習を受講いただきます。

なお、提供会員の活動は**有償のボランティア**となります。

安心してお子さんを預ける、預かることができるよう、活動前には事前の打ち合わせを行い、

お子さんや預かる場所などの情報について共有します。

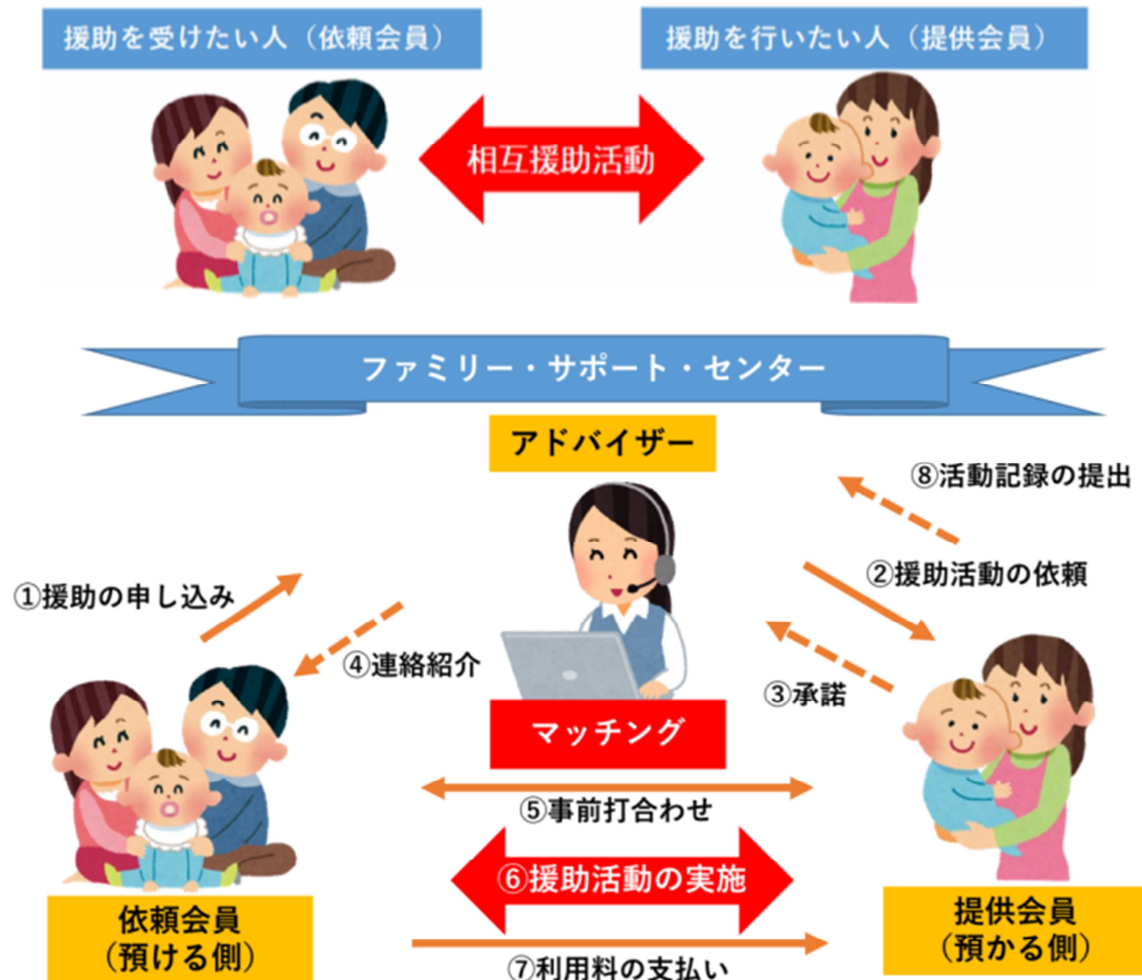
また、活動には各種保険が適用されます。

詳しい仕組みについては裏面の図を参考にご覧ください。



ファミリー・サポート・センター 事業の仕組み

地域において育児を援助してほしい人（依頼会員）と育児の援助を行いたい人（提供会員）が会員となって相互援助活動を行うための組織
★活動は「有償のボランティア」★



ファミサポはどんな時に使えるの？

預ける理由は美容院やお茶など、お母さんやお父さんの“リフレッシュのため”などでも OK です！
例えばこんな時に使えます。

- 保育園、幼稚園、小学校終了後の子どもの預かりや施設までの送迎
- 産前、産後のきょうだい児の預かりや送迎
- 冠婚葬祭や他のこどもの学校行事などイベント時の預かり

依頼会員の申込み開始は、秋頃を予定しています。
こんな時は利用できますか？などのお尋ねについては
『大村市こどもセンター』までお気軽にお尋ねください。



お問い合わせ 大村市こどもセンター（担当：こども政策課）

〒856-0832 大村市本町 413-2 TEL 0957-54-9100

